

令和5年度日本結合組織学会(JSMBM)大高賞 候補論文募集案内

2022年11月15日

日本結合組織学会理事長 野水基義

2023年度日本結合組織学会「大高賞」の募集を行います。会員の諸兄姉には奮って応募下さるようお願いいたします。

大高賞は「本学会の創設者で、初代理事長として長年本学会の発展に寄与された大高裕一先生の栄誉をたたえて設けられたものであり、本会会員のうち結合組織研究の進歩に寄与する顕著な研究論文を発表し、なお将来の発展を期待しうるものに授与する」(本学会細則より抜粋)ものです。

[応募者の資格] 本学会学術大会で発表実績を持ち、2023年4月1日の時点で45歳未満、かつ2023年3月31日の時点で以下の①あるいは②を満たす者。

- ① 個人会員歴2年以上を有する。
- ② 法人会員所属研究者として1年以上の学会活動(発表または座長)歴と個人会員歴1年以上を有する。

いずれの場合も、令和4年度までの学会年会費を完納していること。

[応募論文の条件] 結合組織関係の原著論文で、その主たる部分が国内で行なわれ、かつ最近2年以内(2021年以降)に印刷物もしくはオンラインで公表されたもの、あるいは掲載が確定したもの。応募者が筆頭著者もしくは責任著者(Corresponding author)であること。ただし、1つの論文につき応募者は1名とする。応募者の結合組織研究への貢献を明らかにするため、応募論文に関連する2編以内の参考論文(応募者も著者であること、発行年は問わない)を添付することができる。応募者は応募論文で果たした役割を明記すること。

[添付すべき書類ファイル]

- ① 日本結合組織学会大高賞応募申請書(令和5年度の様式を本学会HPからダウンロードして使用してください)の電子ファイル(WordもしくはPDF形式)
- ② 応募論文1編と参考論文(最大2編まで)のカラー別刷(PDFファイル)

[送信先アドレス] office@jsmbm.org (日本結合組織学会理事長宛て)

応募期限: 2023年2月28日(火) [必着]

応募ファイル受領後に、メールにて受領のお知らせをします。1週間経っても返信がない時は、ご面倒でもその旨ご連絡をお願いします。

[表彰] 2023年度の学術大会・総会(6月25日、岡山市)の席上で、受賞者に賞状・賞金・メダルを授与します。また当学術大会において受賞記念講演をして頂きます。

[その他] これまでに本学会学術大会における演題発表あるいは座長の実績があれば、関連業績用紙に具体的に記載して下さい。また、他学会からのものを含めて3年以内に受賞歴のある応募者は、受賞内容について応募の際に開示すること。

以上